

GIGA

Global and Innovation Gateway for All

SUPPORT



for **A** II
誰一人取り残さない
子どもも、教員も

Vol.5 2020.12.2

新潟市教育委員会 学校支援課



iPad が手元にな いでもできること

GIGA
準備!



今後、新潟市では iPad 端末を学びに活用していくこととなります。しかし、現状は教職員の皆さんの手元に iPad 端末が届いておりません。子どもたちと同じタイミングで届くことから不安に感じている方も多いと思います。そんな今だからこそ、iPad がまだ手元のない今でもできることをお伝えします。

1 ロイロノート で各種カード枠の作成

Windows PC の場合（どの PC からでも行えます）

- ① Web ブラウザ「Google Chrome」をインストールし、ブラウザを立ち上げ、
<https://loilonote.app>（検索サイト等から「ロイロノート」で検索しても OK。その場合はトップページ画面右上の「ログイン」をクリック）にアクセスしてください。
- ② 右の画面のページの真ん中「Google でログイン」をクリックし、配付済みの Gsuite のアカウントを入力し、ロイロノートの自分のページにログインしてください。
- ③ 「授業の追加」から「新しい授業を作成」し、「ノートを新規作成」した上で、カードの作成等を自由に行ってみてください。はじめはさわってみることから、そして慣れてきたら、下記の視点で、今後使うことになりそうなカードを検討し、作成してみてください。



例：連絡帳（視点① 日々使うもので今後データに置き換えると効率的なもの）
振り返りの枠（視点② 継続的に記録していくこと自体に価値があるもの）
理科観察シート（視点③ ある程度の型があった方が教育的効果が高そうなもの）

- ④ 作成したカードは資料箱に入れて（カードを長押ししたまま資料箱上でカードを離す）保存しておきます。資料箱は大きく分けて以下の分類となっています。
→学校全体（子どもも先生も）で共有したい場合は「（学内）学内共有フォルダ」へ
→先生だけで共有したい場合は「（学内）先生のみ」へ
→作った本人だけで使いたい場合は「マイフォルダ」へ

※現状では（新潟県新潟市）という資料箱には入れられない設定となっています。
今後全市で共有したい内容がある場合に使用していく予定です。

2 既存で使用しているデータの変換や移動

ロイロノートを使うと、資料やワークシート等を印刷せずに子どもたちのiPadにカードとして送ることができるようになります。これまで、印刷配付していた物を次の視点で、精選し作業をしておくとういと思います。

- ①既存の資料の中で、今後も印刷して使うもの → 作業の必要は特にありません。
- ②子どもにカードとして送りたいもの
→ データを画像もしくはPDF化します。詳細は下記URLもしくはQRコード参照

ワードやエクセル、パワーポイント等で作成したものを事前にPDF化しておき、ロイロの資料箱（前述1-④のような分類で）に保存しておきます。

詳細 パソコンの資料を使う (loilo サイトへのリンク)



<https://scrapbox.io/loilo-teacher-support/%E3%83%91%E3%82%BD%E3%82%B3%E3%83%B3%E3%81%AE%E8%B3%87%E6%96%99%E3%82%92%E4%BD%BF%E3%81%86>

※なお、子どもにワードやエクセル、パワーポイントの機能をそのまま使わせたり、編集させたりしたい場合、ロイロノート上では動きません。→この場合は、Gsuite内のアプリを使っていくことになります。

ロイロノート・Gsuiteに関する詳細は下記サイトにも情報多数用意しています。
12月1日から公開している「[NIIGATA GIGA Support WEB](https://niigata-giga-support.com)」からご覧ください。

HP 入口 → <https://niigata-miraizu.com>

